



福祉パル
第108号

社協 なかはら

SHAKYOU NAKAHARA

もくじ

- いこいの家にいらっしゃいませんか 1面
- シリーズ「私たちこんな活動しています」 2面
- 賛助会費のご報告 3面
- 共同募金の実績のご報告 3面
- 障害者(児)リフレッシュ事業のご報告 3面
- インフォメーション 4面
- 福祉用具リサイクル情報 4面
- 寄託金品の紹介 4面

発行所 社会福祉法人
川崎市中原区社会福祉協議会
川崎市中原区今井上町1-34
和田ビル1階福祉パルなかはら
TEL 722-5500 FAX 711-1260
発行人 青木 英光
編 者 社協なかはら等編集委員会

いこいの家にいらっしゃいませんか

「いこいの家」とは、地域の高齢者のふれあいや生きがいの場としての機能に加え、高齢者を地域で支え合い、助け合っていくための福祉活動の拠点機能を併せもつ施設です。

中原区内には7つの「いこいの家」があります。今までご存知なかった方も、存在は知っていたけど利用したことがないという方も、ぜひ一度、「いこいの家」にいらっしゃいませんか。

※「いこいの家」は、「老人いこいの家」の愛称です。



どんな人が利用できるの？



川崎市にお住いの60歳以上の
方ならどなたでも利用できます。



料金はいくらかかるの？



料金は無料です。ただし、講座に
参加する際は、教材費(材料費)
等をいただく場合があります。



どんなことをやっているの？



健康体操や手芸などの様々な
自主講座や、中原区社協が主催
する教養講座も開催しています。
また、カラオケや入浴もできます。
(入浴は丸子多摩川いこいの家を除く)



利用するにはどうしたらいいの？



個人で利用される方はいこいの家
窓口にある使用簿にご記入の上
ご利用ください。また、団体で
ご利用の場合は登録が必要です。
詳細は「いこいの家」管理人まで
お問い合わせください。



いこいの家はどこにあるの？



区内のいこいの家は次のとおりです。

- | | | |
|-------------|-----------------|---------------|
| ・ごうじいこいの家 | (中原区上小田中7-6-18) | TEL 733-3608) |
| ・等々力いこいの家 | (中原区等々力1-1) | TEL 733-3618) |
| ・中丸子いこいの家 | (中原区中丸子378-4) | TEL 433-3866) |
| ・西加瀬いこいの家 | (中原区西加瀬10-5) | TEL 434-6418) |
| ・井田いこいの家 | (中原区井田三舞町14-16) | TEL 798-8806) |
| ・丸子多摩川いこいの家 | (中原区丸子通1-639-3) | TEL 411-0551) |
| ・新城いこいの家 | (中原区下新城1-2-4) | TEL 754-0283) |

見学も大歓迎です。どうぞお気軽にお越しください！



シリーズ
Vol.3

私たちこんな活動しています!

中原区社会福祉協議会は、第1種から第10種までの組織・団体によって構成されています。

第1種: 公私社会福祉事業施設・団体、**第2種:** 地区社会福祉協議会、**第3種:** 地区民生委員・児童委員協議会、
第4種: 地区保護司会、**第5種:** 地区町内会連絡協議会、**第6種:** 障害者当事者団体、**第7種:** ボランティアグループ
第8種: 社会福祉に関係のあるその他の団体、**第9種:** 社会福祉関係行政機関、**第10種:** 学識経験者

本号は当会の第6種会員であり、中原区内で活動する障害者等当事者団体を紹介いたします。



中原区母子寡婦福祉会

【ホームページ】: <http://www.boshikai-kawasaki.or.jp>

中原地区「みつば会」入会ご案内

「みつば会」とは、中原区母子寡婦福祉会の愛称です。川崎市内9地区の母子寡婦福祉会で構成しているのが「川崎市母子寡婦福祉協議会」です。母子寡婦福祉協議会では、区内の母子・寡婦を支援する様々な活動を行っています。

お互いに支え合う気持ちを大切に、心が通う者同志、共に集い、語らい、楽しい毎日が過ごせるように、いろいろな企画を開催しています。ひとりぼっちじゃない! 新しい仲間をお待ちしています! ご入会大歓迎!

【お問い合わせ・入会申込は下記まで】

(一財)川崎市母子寡婦福祉協議会

〒211-0067 川崎市中原区今井上町1番34号 和田ビル2階

川崎市母子・父子福祉センターサンライヴ内

TEL044-733-1166 FAX044-733-8934

「中原地区みつば会」会長 秋吉智佳子(TEL044-751-0795)



1月の定例会にて

武蔵小杉クリニック腎友会

連絡先窓口: 【住所】中原区今井西町6-33

【TEL】044-722-1868

【FAX】044-722-1868

私たちは武蔵小杉クリニックで人工透析を受けている患者会です。この患者会(腎友会)は全国・県・市町村に組織化された約9万人の団体です。会員の殆んどが、1日4〜5時間、週3回の透析療法を受けることにより、生命を維持しております。

主な活動内容

1. 透析患者・家族の方を対象とした医療講演会等を開催し、透析に対する正しい知識と理解を深めています。特に川崎市、川崎市医師会主催の【慢性腎臓病(CKD)】への予防対策の一環として医療講演会・料理講習会の開催等に協力しています。
2. 医療機関等と話し合い、透析患者の医療と生活を守るためQOL(生活の質)の向上に努力しています。
3. 毎年、次年度福祉予算等に関わる要望を川崎市長に提出、各会派市議会議員団とも要望について懇談しております。また、市議会へも陳情を提出しています。
4. 会員への情報提供として、機関紙を発行しております。
5. 一般社団法人 全国腎臓病協議会、NPO法人 神奈川県腎友会、公益財団法人 川崎市身体障害者協会等関係団体と連携し、諸活動に協力しています。
6. 臓器移植法改正を受け、関係機関と協力して臓器移植推進運動に取り組めます。
7. 神奈川県保健予防課から発行された『災害時透析患者支援マニュアル』の市内透析施設への浸透と災害時の具体的な行動を地域毎に繋げる活動をしています。



臓器移植推進活動

なかはら会(中原地区精神保健福祉連絡会)

連絡先窓口: 【住所】中原区小杉町3-245

中原区役所障害者支援係

【TEL】044-744-3265

通称なかはら会は、区内の精神保健福祉関係の団体事業所の集まりです。隔月の定例会では、こころの病や生活のしづらさをかかえた方たちの支援について情報の共有や交流イベント、啓発活動の計画をたてています。

- ①バスハイクでは…城ヶ島や葛西臨海水族園、葛飾・柴又など日帰りで近隣のいろんなところを訪ねています。昨年は赤レンガや色づき始めた三溪園を楽しみました。
- ②餅つきは…毎年1月中旬に井田で70名を超える参加者でにぎやかに雑煮や汁粉を楽しんでいます。
- ③講演会・勉強会では…精神科の先生に病気や薬について学んだり、原発事故で避難した福島の実業所の方たちを招いて体験談を話していただいたり、はたまた、身体と心をリラックスさせる体操を行ったりしました。

活動を通じて精神障がい者の方もその一人として共に暮らしていく地域を作っていければと思っています。イベントなどのボランティア大歓迎です。



餅つきの様子

105号より掲載しました2面シリーズ企画「私たちこんな活動しています!」(第6種会員)は、本号で終了となります。惜しくも本誌では紹介出来ませんでしたが、他にも「肢体障害者協会中原支部」が第6種会員になっており、区内で活動をされています。次号のシリーズ企画もお楽しみに!

平成29年度 賛助会費のご報告

(平成30年2月28日現在)

多くのみなさまのご協力
ありがとうございました!



賛助会員:2,083名
(町会、福祉団体等含む)

賛助会費:総額4,068,500円

中原区社会福祉協議会は、「みんなが主役」「みんなにわかる」「みんなでつくる」を基本理念に、地域福祉の推進に取り組んでいます。

今年度も7月～9月を「賛助会員加入運動強化月間」とし、賛助会員を募集いたしました。

ご賛同いただきました賛助会費につきましては、おもに区社会福祉協議会から地区社会福祉協議会への交付金(ひとり暮らし高齢者会食会、子育て支援、住民福祉懇談会の開催など)に活用させていただきます。

平成29年度 共同募金の実績のご報告

今年度も共同募金事業へのご協力ありがとうございました。

募金は神奈川県共同募金会で配分審査を行い、下記のような事業へ役立てられています。

【赤い羽根共同募金】

- ①民間社会福祉施設・更生保護施設等の設備・修繕費など
- ②高齢者及び障害者の家事介護・配食・送迎サービスを実施する非営利型在宅福祉サービス団体の活動費
- ③障害者地域作業所や生活ホーム等の整備・修繕費など
- ④ボランティア育成、民間福祉活動の支援
- ⑤区・地区社会福祉協議会の事業費

共同募金 29,855,169円

【年末たすけあい募金】

- ①高齢者世帯、障害者世帯、ひとり親世帯などへの見舞金
(要介護度、障害等級などの該当要件があります)
- ②区・地区社会福祉協議会の事業費

区 分	赤い羽根共同募金	年末たすけあい募金
戸別募金	13,774,025円	10,915,516円
法人募金	472,930円	-
街頭募金	1,444,458円	132,322円
学校募金	691,161円	-
職域募金	623,620円	-
イベント募金	400,762円	-
その他の募金	353,638円	1,046,737円
合 計	17,760,594円	12,094,575円

※平成30年2月28日現在 (単位:円)

中原区社会福祉協議会主催

障害者(児)リフレッシュ事業のご報告

2月12日(月・休日)に川崎市国際交流センターにて、テノール歌手の新垣勉さんのコンサートと食事会を、障害者(児)のご家族49組にご参加いただき開催いたしました。

コンサートの最初の曲は「アヴェマリア」。新垣さんの美しい歌声に、会場は一気に荘厳な空気に包まれ、参加者のみなさまも引き込まれていました。途中、「一緒に歌いたい!」というリクエストに快く応えていただき、2度目の「北風小僧の寒太郎」を歌ってくださり、会場の皆で歌うことができました。

食事会では、おいしいお食事が大好評でした。また、同じテーブルになった方とお話しができてよかったとお声いただきました。

この事業は、共同募金を財源として、中原区内在住・在学・在勤の障害者(児)とご家族のリフレッシュを図ることを目的として、毎年度1回開催しています。

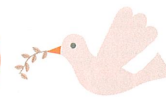
来年度も対象のみなさまにリフレッシュしていただけるような企画を検討してまいります。ぜひご期待ください。



美しい歌声を届けて下さった新垣勉さん



インフォメーション



平成30年度 ボランティア銀行なかはら 福祉活動助成の申請団体を募集します

この助成金は中原区内で福祉活動を行っている団体の育成・支援を目的に交付しています。団体活動の活性化に是非お役立て下さい。

募集期間:平成30年4月16日(月)～5月31日(木)

申請書配布:平成30年4月9日(月)から

★申請書は中原区社協窓口またはホームページにて

- 申請書の他に、会則、会員名簿、決算・予算書、事業報告・計画書の提出が必要です。
- 会費等の自主財源のない団体、会員募集を行っていない団体は助成の対象になりません。
- 助成額は平成29年度の寄付金の合計を上限に審査を行い、各団体へ5,000円～30,000円交付します。
- 平成29年度に助成を受けた団体は、報告書を提出後に申請してください。
- 助成金の交付は8月中旬を予定しています。
- 立ち上げ準備中の団体は、1回限り上限50,000円の助成申請ができます。

ボランティア銀行なかはらとは?

住民や企業から寄せられた寄付金品を福祉活動を行うボランティアグループ等の活動支援に役立てるシステムです。

寄付金品

ボランティア銀行なかはら

福祉活動を行う団体

笑顔あふれる
おたがいさまのまち!

【問合せ】中原区社会福祉協議会 TEL:722-5500 FAX:711-1260 <http://www.nakaharaku-shakyo.jp>

福祉パルなかはら研修室のご案内

福祉パルなかはらでは、川崎市内(主に中原区)で福祉活動を行っている団体・グループ等に対し、会議や打ち合わせ・軽作業を行えるスペースを無料でお貸ししています。詳細は下記へお問い合わせいただくか、区社協ホームページをご覧ください。なお、研修室の貸し出しは利用希望の3ヶ月前が申込受付開始日となりますが、現在次の手順で受付しておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

【研修室利用希望日3ヶ月前の申込受付流れ】※来所団体が優先となります※

8:30～9:00 福祉パル内カウンターの利用希望用紙に団体名・利用時間を記入し、9時までお待ちください。

9:00～ ①利用希望用紙に複数の団体が記入し、利用時間が重複している場合は抽選を行い、当選した団体は利用申込書に記入・提出し利用が確定します。

②利用希望用紙に記入されている団体が1団体の場合は、利用申込書に記入・提出し利用が確定します。

●問合せ 中原区社会福祉協議会 地域課 TEL:722-5500 FAX:711-1260

福祉用具リサイクル

中原区社協では、福祉用具をゆずりたい方と必要な方の橋渡しを行っています。

ゆずります

◇ポータブルトイレ
◇介護用ベッド

ゆずってください

◇車いす(特に介助式) ◇松葉杖
◇介護用ベッド(超低床)
◇シルバーカー

常時募集中! お気軽にどうぞ。

《問合せ》中原区社会福祉協議会

TEL 722-5500

FAX 711-1260

※先着順のためご希望に添えない場合があります。

※問合せ後の連絡・引き取りは当事者同士で行っていただきます。



ありがとう温かい心



【寄付金】

平成29年12月5日～平成30年3月2日までの「ボランティア銀行なかはら」への善意の寄付金品は次のとおりです。これらは地域の福祉関係団体や施設などへお贈りしています。

【寄付品】
・イトーヨーカドー労働組合武蔵小杉駅前支部
・イトーヨーカ堂労働組合武蔵小杉支部
・神奈川県立新城高等学校
・ボーイスカウト川崎第22団

(敬称略)